

TeCの機械語プログラミング演習手順

- 1.配布されたコーディングシート上にフローチャートを描く.
- 2.フローチャートを見ながらニーモニックを書く.
(オペレーション欄, オペランド欄を完成する)
- 3.アドレスを決める.
- 4.機械語を決める.
- 5.TeCに機械語を打ち込み, 動作確認する.
デバッグ: 動作しない場合はSTEP実行などを用いて**原因を追求する**.
- 6.WebClassからエクセルを受け取る. (<https://webclass.kosen-k.go.jp/>)
- 7.draw.ioでフローチャートを清書しエクセルに貼り付ける.
- 8.コーディングシートからエクセルにプログラムを書き写す.
- 9.WebClassでエクセルを提出する.
- 10.WebClassで添削結果が戻ってくるので**必ずコメントを確認する**.
- 11.必要な場合は再提出する.